

総 合 整 備 計 画 書

鹿児島県薩摩川内市 甑島辺地
(辺地の人口4,184人 面積117.04km²)

1 辺地の概況

- (1) 辺地を構成する町又は字の名称 里町里、上甑町中甑、上甑町中野、上甑町江石、上甑町平良、上甑町小島、上甑町瀬上、上甑町桑之浦、下甑町手打、下甑町片野浦、下甑町瀬々野浦、下甑町青瀬、下甑町長浜及び鹿島町藺牟田
- (2) 地域の中心の位置 薩摩川内市上甑町中甑368番地
- (3) 辺地度点数 299点

2 公共的施設の整備を必要とする事情

本地域は、薩摩半島の西方約30キロメートルの東シナ海海上に、北東から南西の方向に約35キロメートルにわたって位置しており、上甑島、中甑島及び下甑島の3島からなっている。

このような離島独特の立地条件を踏まえ、辺地住民の生活文化水準の向上を図るために、次の公共的施設の整備が必要である。

(1) 道路・橋梁

離島の特異性、立地条件等から未整備や改良を要する道路や橋梁の老朽化が多く生活路線として交通安全対策及び防災対策上も年次的な整備が必要である。

(2) 林道

本地域の山間部を結ぶ林道は、幅員が狭い上にカーブ等が多く、路面の老朽化が著しく車両の通行に支障を来している。林業の活性化を図るため、年次的な林道の舗装や改良が必要である。

(3) 学校給食施設

本地域の児童・生徒に安全・安心で栄養バランスの取れた学校給食を提供するため、学校給食センターの施設設備の整備が必要である。

(4) 診療施設

本地域には、市立の診療所があるが、耐用年数の過ぎた医療機器が多く診療に支障を来している。より正確で適切な診断や治療を可能とし、医療の充実を図るため、これらの機器と新たに導入の必要な医療機器とを併せて整備することが必要である。

(5) 消防施設

本地域は、急峻な地形及び幅員の狭隘な道路等により、災害時に即応できる消防資機材及び車両の整備が必要不可欠である。上甑島及び下甑島に各1箇所常備消防の分駐所を配置し、主に救急業務を実施しており、火災等については、地域

消防団の活動により支えられている状況である。住民の安全・安心の確保を図るため、消防防災対策等の整備が必要である。

(6) 飲用水供給施設

本地域の水道施設は、老朽化に伴う漏水等が著しく、渇水期や使用水量が増加する夏季には水の確保に苦慮している状況である。地域住民の水道水に対する不安の解消及び安全で安定した水道水の供給を図るため、施設の改良を継続して実施することが必要である。

(7) 下水処理施設

本地域には、生活雑排水を未処理のまま放流している地区があり、海域の汚染源となっており、沿岸漁業の盛んな本地域において深刻な問題となっている。公共用水域の水質保全と生活環境の改善を図るため、下水処理施設の整備が必要である。

(8) 農林漁業経営近代化施設

本地域の漁業経営の近代化や安定化を図る観点から、資源の維持管理を行うため、漁場等の整備が必要である。

(9) 観光・レクリエーション施設

本地域には、海を始めとする豊かな自然環境が広がっており、国定公園にも指定されている。更なる観光産業の振興のため、観光施設の機能充実が必要である。

3 公共的施設の整備計画

令和3年度から令和7年度まで5年間

(単位：千円)

施設名	事業主体名	事業費	財 源 内 訳		一般財源のうち 辺地対策事業債の 予定額
			特定財源	一般財源	
道路・橋梁	薩摩川内市	685,000	147,000	538,000	538,000
林 道	薩摩川内市	207,600	158,400	49,200	46,400
学 校 給 食 施 設	薩摩川内市	58,780	7,023	51,757	51,700
診 療 施 設	薩摩川内市	496,075	59,132	436,943	436,300
消 防 施 設	薩摩川内市	203,000	162,400	40,600	40,500
飲 用 水 供 給 施 設	薩摩川内市	688,100	508,350	179,750	179,200

下水処理 施 設	薩摩川内市	1, 878, 342	1, 055, 189	823, 153	753, 400
農 林 漁 業 経営近代化 施 設	薩摩川内市	1, 000	0	1, 000	900
観光・レクリ エーション 施 設	薩摩川内市	26, 000	9, 000	17, 000	15, 000
合 計		4, 243, 897	2, 106, 494	2, 137, 403	2, 061, 400